

第493回 IBC番組審議会

1.開催 日時 平成16年11月25日(木)午前11時

2.開催 場所 IBC放送会館 大会議室

3.委員の出席 委員数 14名

出席委員数 10名

出席委員の氏名

委員長 石川 桂司

副委員長 藤原 正紀

委員 熊谷志衣子 小苺米葉子 坂田 裕一

佐藤潤次郎 中原 志郎 矢佐 俊幸

山崎 文子 吉沢 正則

欠席委員の氏名 阿部 价男 小松 務 米谷 春夫

宮澤 徳雄

会社側出席者

小西 隆昭 代表取締役社長

阿部 正樹 代表取締役専務

佐藤 敏行 常務取締役

川島 敬司 常務取締役編成局長

井上 隆志 取締役技術局長

村上 憲男 報道制作局長

野田 尚紀 制作部ディレクター

事務局

小笠原 勉 番組審議会事務局次長

4.議題 JNN東北5社共同制作テレビ番組
「あなたも参加!みちのく瞬発クイズ」

5. 議事の概要

(1) 議題「あなたも参加！みちのく瞬発クイズ」

(2) <委員の主な発言>

- ・ 双方向クイズということで画期的、デジタル放送をねらったことだと思いますが、非常に面白い企画だと思います。
- ・ 各地区の話題を取り上げており、それが食べ物であったり、人物であったり整合性がとれていないことと、クイズのレベルがそんなに高くない。その辺が残念な気がします。
- ・ 共同制作ということですが、結果を見ると答える人は圧倒的に岩手が多く偏っている。もう少し他局の中継があると、東北全体からクイズの回答が来るのではないかと感じました。
- ・ 第一印象は賑やかな番組だなということです。女子アナがどこの局もしっとりしたタイプの人はいなくてよく揃えたなど。いい意味です。
- ・ 秋田、山形の参加が少なく、少し寂しいと思いました。仕掛け上回答するには事前登録が必要だということが、どれだけ浸透したか疑問に感じました。
- ・ アナログの番組でこのように挑戦したわけで、見るとすごいと思いますが、クイズ番組はもう簡単なものではつまらないと思います。
- ・ 新しいクイズ番組を立ち上げようと思ったのか、5局ネットで各局の特色を新人アナウンサーを使って出したいのか。大きなネライがいまいち解らなかった。
- ・ デジタル化に先立って、携帯やパソコンでやれる番組として、クイズの内容自体よりすごく画期的だなと思って見ました。
仙台の中継が少しあって、そこで盛り上がっているだけで、他の地域は盛り上がらなくて、もっと各局で中継を入れるなど盛り上げ方があるのではないかと感じました。
- ・ 視聴者参加型の試みは評価したいと思います。テレビはもともと一方向でしたから、こういう形で視聴者が参加できることは意味があり、面白い実験だったと思います。
- ・ 電話の代わりにパソコンと携帯電話を使ったという発想であるのか、それとも新しい時代を意識して、参加型をつくったということであるのか、軸足がもう少しはっきりしていた方が良かったのではないかと感じます。

- ・ 目玉のタレントとして、「世界・ふしぎ発見！」の野々村真を司会に使っていましたが、視聴率を稼ぐタレントとしては人気者でいいと思いますが、司会でまとめることはやや苦手ではないか。野々村さんのはしゃぎ過ぎが目立ったという感想です。

<局側>

- ・ この番組のコンセプトですが、瞬発力の「瞬発」と書きましたが、企画段階で「今は旬」の「旬」とかけていて、クイズの内容も各県で、旬をキーワードでご当地の問題を出して下さい。食べ物でも、人でもかまいませんと各局にお願いして、それ以上の縛りは特に設けませんでした。クイズ番組としては確かにレベルが低かったと反省しています。

従来ですとハガキやファックス、電話で視聴者と接点を設ける形でしたが、携帯電話とパソコンで参加していただく。事前登録の必要性は、正解を発表して当選者と商品がすぐわかるという意味での瞬時であり、番組の中で何々県の何々さんというのをオンエア画面上に出したかったので、お名前、連絡先の携帯、自宅の番号、都道府県市町村名までは入力していただく必要がありました。初めての番組でどの位の参加者があるのか解らなかったので、システム上どのように対応したらいいか、推移を見るために事前登録をお願いしました。事前登録をした人はいいけれども、番組を見て参加する人には少し不親切だったのではないかと、というご意見も頂き反省しています。

「あっという間に1時間が過ぎた。トイレにも行かず見てしまった。」というご意見があった一方、「何をやっているかさっぱり解らない。携帯も持っていないし、グラフで出ているけれども自分は全く参加していないので。」というご意見も頂きました。

- ・ 視聴率の報告です。青森テレビは10, 2%、東北放送は3, 8%と一番低かったんです。テレビユー山形は6, 2%、テレビユー福島は5%、IBCは7, 7%です。青森テレビは3局地区でもあり、ここだけが2桁いっています。社内的にもいろいろ話し合いをしましたが、これから制作セクション、編成セクションが集まって反省会もやると思いますが、この双方向番組に対する理解度、慣れが不十分だったのではないのでしょうか。